



三斜ツール



パレット「ar 三斜」は自動で三斜面積計算と作図をします。



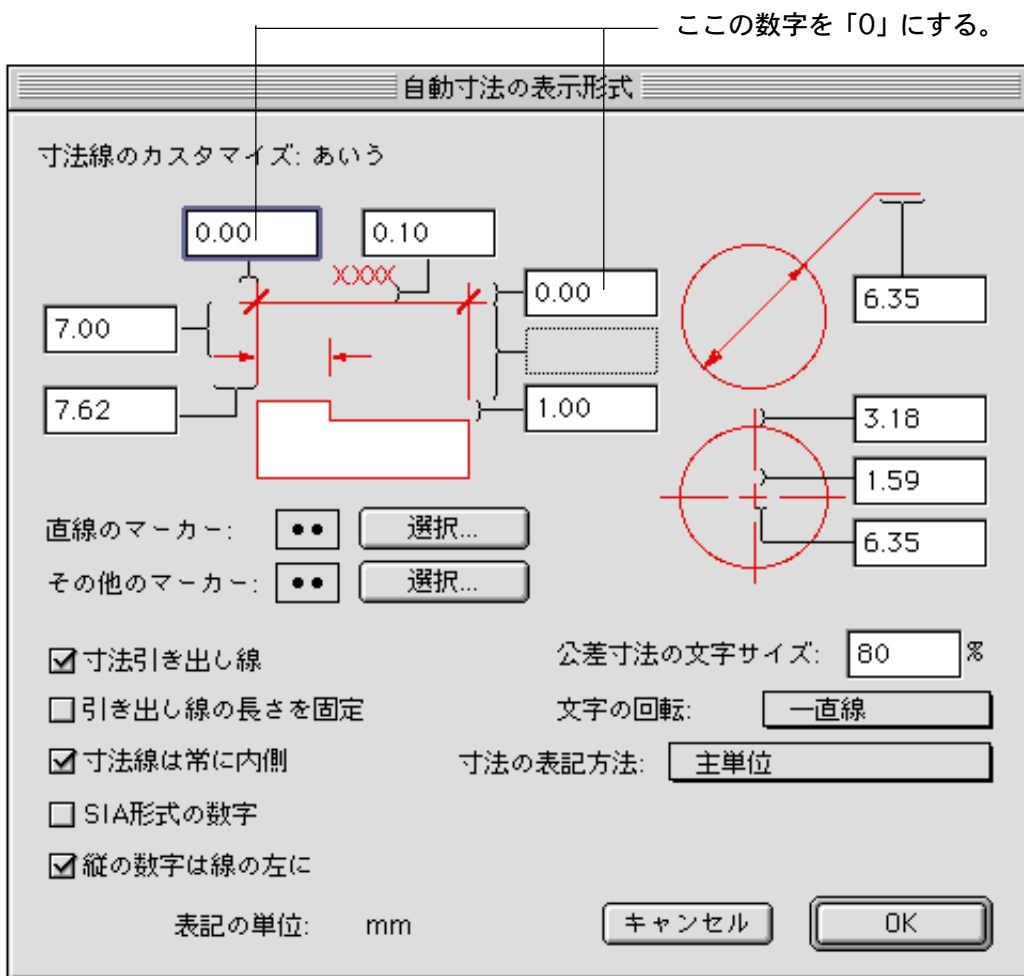
【三斜面積計算とは...】

多角形の敷地面積を選択し実行するだけで、三斜図形とデータをワークシートに、自動的に書き込み計算します。

■設定

1. 環境設定の「寸法線の規格」→「寸法のカスタマイズ」で任意の寸法規格を選択して「編集」ボタンをクリックします。「自動寸法の表示形式」ダイアログボックスが現れます。

寸法線の余長（下図の指示箇所）を「0」に設定してください。

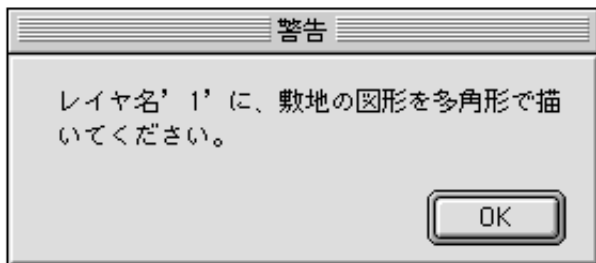


■操作方法

1. 新しい用紙を用意します。(大切な図面でこの操作をするとデータが失われます必ず新しい用紙で作業をしてください)
2. 「三斜面積自動2」アイコンを選択し、画面をクリックして下さい。

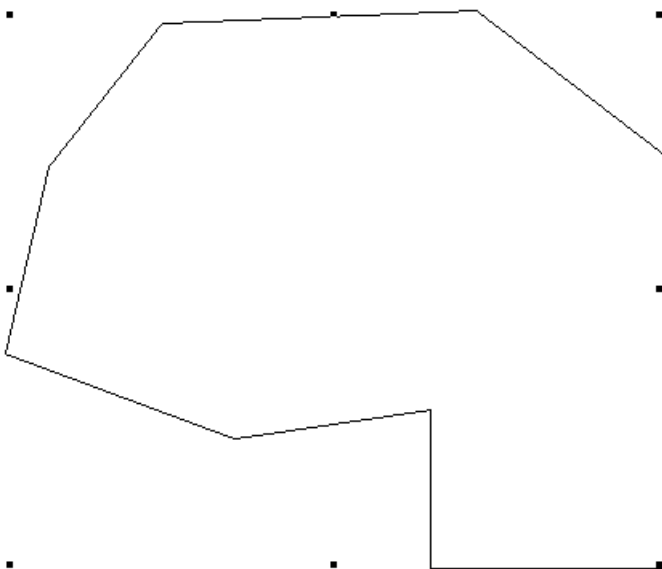


次のダイアログボックスが現れます。OK ボタンをクリックして下さい。



「1」レイヤが新しく作成されます。

3. 「1」レイヤに敷地の輪郭を多角形で描いて選択状態にしてください。(多角形以外はエラー表示をします。)

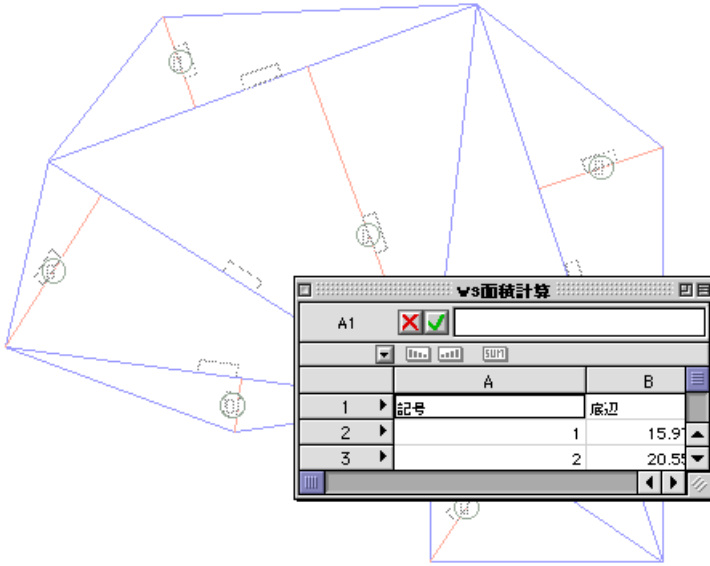


4. 再度、「三斜面積自動2」アイコンを選択し、画面をクリックして下さい。(他に開いているドキュメントファイルがある場合は保存をして閉じてください。)



≡≡≡≡ ≡≡≡≡ 三斜ツール ≡≡≡≡ ≡≡≡≡

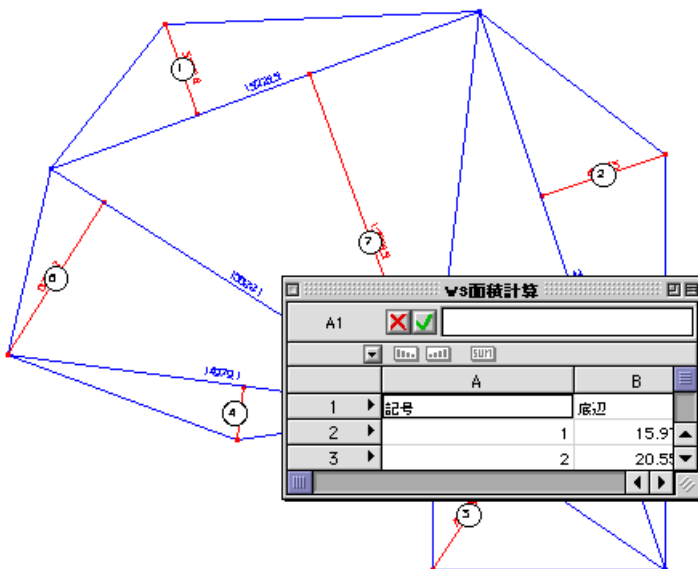
5、しばらくすると、下図のように三斜がきられて、ワークシートに記録され計算をします。



6、次に「..... 不要なレイヤを削除します。....」ダイアログボックスが現れます。「はい」ボタンをクリックすると「bango・sansya・1・レイヤ-1」レイヤ以外は削除されます。

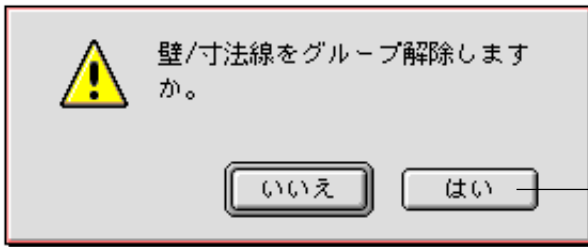


7、「階層」メニューの「他のレイヤ」「表示+スナップ」に設定してください。

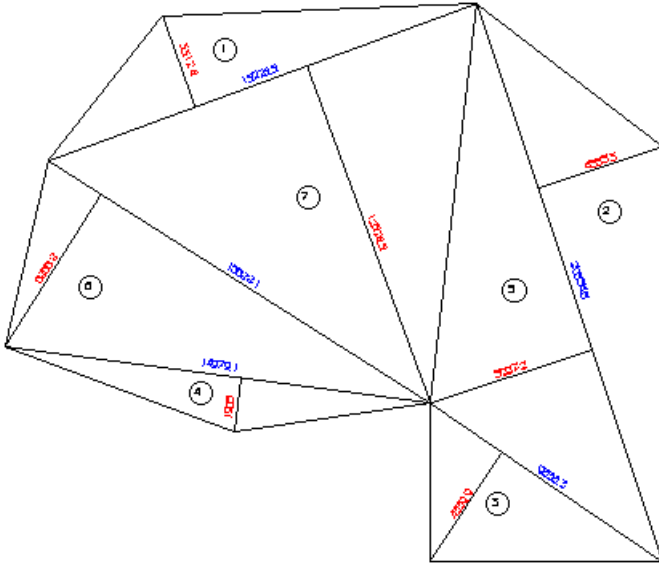


三斜ツール

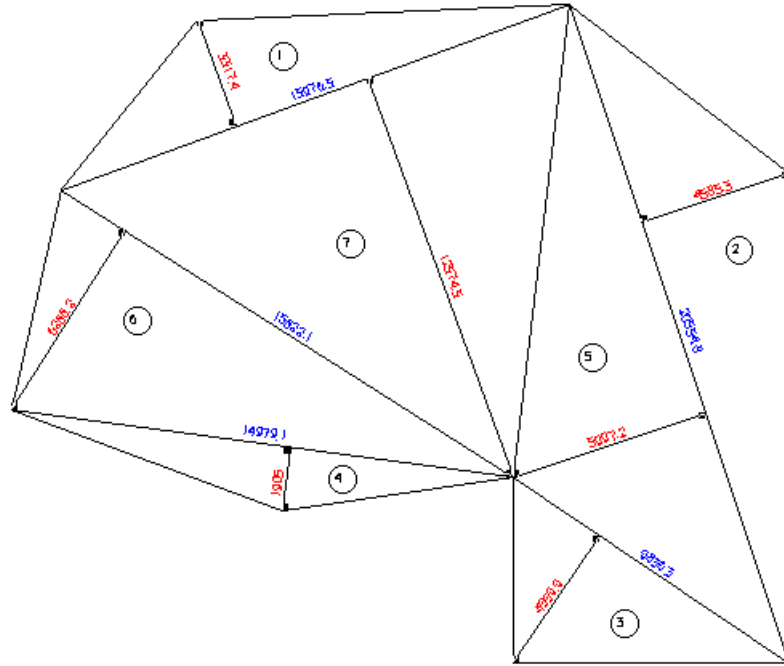
次に「寸法線を解除しますか」ダイアログボックスが2回現れます。「はい」ボタンをクリックして下さい。



寸法線が線に変換されました。



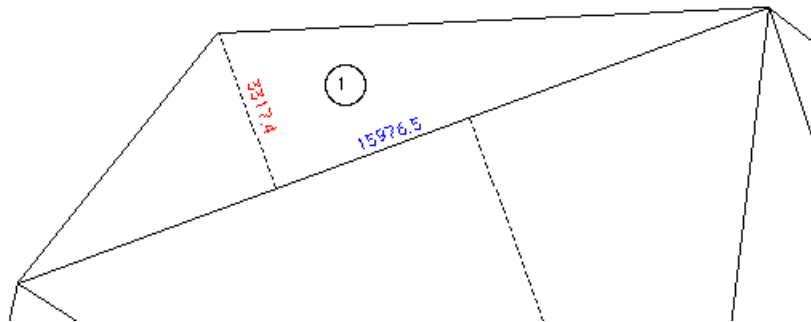
三角形の高さだけが選択されました。



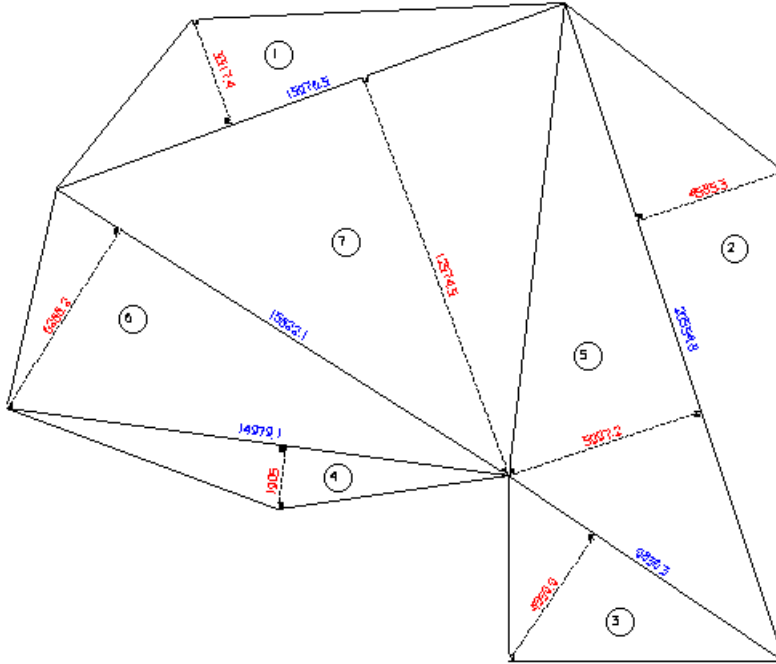
11、属性パレットで線を破線に変更してください。



高さ線を破線に変更しました。



全体図



12、「ws 面積計算」ワークシートのセルや文字を整えてください。

	A	B	C	D	E	F
1	記号	底辺	×	高さ	=	計
2	1	15.9765	×	3.3174	=	53.0004411
3	2	20.5548	×	4.5853	=	94.24992444
4	3	9.8363	×	4.5599	=	44.85254437
5	4	14.9791	×	1.905	=	28.5351855
6	5	20.5548	×	5.9972	=	123.27124656
7	6	15.8221	×	6.2882	=	99.49252922
8	7	15.9765	×	12.5745	=	200.89649925
9						
10	倍面積					644.29837044
11	面積 (倍面積/2)					322.14918522

	A	B	C	D	E	F
1	記号	底辺	×	高さ	=	計
2	1	15.9765	×	3.3174	=	53.0004411
3	2	20.5548	×	4.5853	=	94.24992444
4	3	9.8363	×	4.5599	=	44.85254437
5	4	14.9791	×	1.905	=	28.5351855
6	5	20.5548	×	5.9972	=	123.27124656
7	6	15.8221	×	6.2882	=	99.49252922
8	7	15.9765	×	12.5745	=	200.89649925
9						
10	倍面積					644.29837044
11	面積 (倍面積/2)					322.14918522

≡≡≡≡ ≡≡≡≡ ≡≡≡≡ ≡≡≡≡ ≡≡≡≡ ≡≡≡≡ ≡≡≡≡ ≡≡≡≡ ≡≡≡≡ ≡≡≡≡

13、「リソースパレット」のポップアップメニューから、この「ファイル」を選択します。次に、ワークシート「ws面積計算」を選択してください。そして、「図形モード」ボタンをクリックします。



開いている「ws 面積計算」ワークシートを閉じます。ワークシート図形が現れます。

